

令和4年5月26日
R4-号外1
花巻市立大迫小学校
0198-48-2226

4年生のみ配付

さきがけ

岩手日日新聞5月26日号
(掲載許可を得ています)

全国植樹祭苗木育成へ

大迫小で引き渡し式

花巻

花巻市大迫町の大迫小学校(宮川琢夫校長、児童115人)で24日、2023年に陸前高田市で開かれる第73回全国植樹祭で植えられる苗木の引き渡し式が行われた。児童でつくる早池峰

山愛護少年団が関係者からヤマツツジとドウダンツツジの苗木を受け取り、大きく成長させることを誓った。県が主催する「苗木のスクールステイ」事業の一環として実施。同祭で植樹す



ヤマツツジなどの苗木を受け取った大迫小の早池峰愛護少年団

る苗木の栽培を児童と生徒に協力してもらうもので、県内の小中学校や緑の少年団など54の団体・小中学校に苗木が委託される。同校に引き渡された苗木は10本。4年生22人が中心となって世話をし、12月に

4年生のみなさん、大事に育ててくださいね応援いたします!

県に引き渡す予定だ。同日は市農村林務課、花巻農林振興センターから職員5人が同校を訪問。記念撮影を行った後、同センターの菊地明子技術主幹兼林業振興課長から児童へ苗木が渡された。引き渡し式の後、DVDで林業や山林の役割などについて学ぶ森林環境学習を実施。本県の森林面積は117万畝で、山林は山崩れなどを防ぎ、木材として活用されるなど人間社会と深く関わっていることを学んだ。このほか、同センターの鹿野厚子上席林業普及指導員がツツジの水やり方法をレクチャーし、「大事に育ててほしい」と呼び掛けた。佐々木航侑君(10)は「林業は楽しそうだと思った。開花がとも楽しみ。枯らさないようにみんなで大事に育てる」と約束していた。県南広域振興局管内では同校を皮切りに、6市町の16団体を対象に苗木の引き渡しが行われる。

4年生の「早池峰山愛護少年団」の活動予定

- 5月30日(月) 早池峰山愛護少年団引継式(5年生から4年生への引継)
- 5月31日(火) 早池峰山登山口清掃(河原の坊へバス移動)
- 6月~7月 森林セミナー(向山の木の種類について学習)
- 7月29日(金) 岩手県みどりの少年団県大会(八幡平市へバス移動)

※夏休み中ですができるだけ参加をお願いします。要項がわかり次第詳しくお知らせします。

11月 苗木の返却式